授業コード：22109300

授業科目	保育内容　健康					単位	1
履　　修	選択	関連資格	保育士			ナンバリング	WE21612J
開講年次	2 年	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP3-1 DP5-1 DP5-2		
担当教員	田中　沙織						
授業概要	養護と教育にかかわる保育の内容が、それぞれに関連性を持つことを踏まえた上で、5 領域における「健康」の観点から、子どもの発達及び保育内容について解説する。また、総合的に保育を展開するための力を養うために、演習を通して学びを深めてもらう。						
学生が達成すべき行動目標	1. 子どもの発達について理解している(DP1-1) 2. 子どもの健康に関する今日的問題について関心を持ち、自分なりの解決策を検討できる(DP2-1, 3-1,3-2) 3. 乳幼児における「健康」の意義を知り、5 領域の中の「健康」の位置づけを理解している(DP1-2) 4. 保育内容「健康」における保育者の役割を理解し、保育計画を立てることができる(DP4-2,4-3,5-2)						

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	20	10	30	0	0	100	
知識・理解（DP1-1）								
知識・理解（DP1-2）								
知識・理解（DP1-3）								
知識・理解（DP1-4）								
思考・判断（DP2-1）	10	20	10				40	
思考・判断（DP2-2）								
関心・意欲（DP3-1）	10						10	
関心・意欲（DP3-2）								
態度　　（DP4-1）								
態度　　（DP4-2）								
態度　　（DP4-3）								
技能・表現（DP5-1）	10			15			25	
技能・表現（DP5-2）	10			15			25	
技能・表現（DP5-3）								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
・乳幼児期の健全な心身の発育について説明することができる。 ・子どもの健康に関する保育内容について項目ごとに正確に説明できる。 ・領域「健康」に関する保育計画をねらいに応じて立てることができる。 ・健康・体力づくりのための運動・体育遊びを発達に応じて実践できる。 ・子どもの健康に関する今日的問題について、保育所保育指針	・乳幼児期の健全な心身の発育について理解することができる。 ・子どもの健康に関する保育内容について説明できる。 ・領域「健康」に関する保育計画を立てることができる。 ・健康・体力づくりのための運動・体育遊びを実践できる。 ・子どもの健康に関する今日的問題について、関心を持つことができる。

や関連資料を基に解決策を検討できる。	

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ：オリエンテーション　保育内容「健康」とは 本講義の進行方法・内容・評価について説明する。保育内容「健康」の意義について解説する。	講義	（予習）保育所保育指針・幼稚園教育要領の「健康」の項を熟読してくる（1 時間） （復習）授業内容を踏まえ、学期間の授業に取り組む姿勢、自身の到達目標について整理する（1 時間）	90
2	テーマ：領域「健康」とは 5 領域とその中の「健康」の位置づけ、領域「健康」について解説する。	小テスト 講義	（予習）教科書の該当箇所を熟読してくる（1時間） （復習）授業内容を踏まえ、自分の言葉で整理する（1時間）	90
3	テーマ：現代人の健康と生活 現代人の生活と健康観の変遷について話し合い、子どもの健康問題について考える。	小テスト 講義 演習	（予習）自身の生活を振り返り、現代社会の中での健康観について考えてくる（1時間） （復習）授業内容を踏まえ、自分の言葉で整理する（1時間）	90
4	テーマ：　乳幼児の発達について 「健康」に関する乳幼児の発達について解説する。	小テスト 講義	（予習）教科書・保育所保育指針・幼稚園教育要領の該当箇所を熟読してくる（1時間） （復習）授業内容を踏まえ、自分の言葉で整理する（1時間）	90
5	テーマ：子どもの健康と食生活 現代の子どもの食生活の問題点や食物アレルギーについて解説する。	小テスト 講義	（予習）自身の食生活も含め、現代の子どもの食環境について考えてくる（1時間） （復習）授業内容を踏まえ、自分の言葉で整理する（1時間）	90
6	テーマ：子どもの健康と自然環境 現代の子どもと自然のかかわりや自然環境について考える。	小テスト 講義 演習	（予習）身近な自然環境について調べてくるとともに、自身の幼少期の自然環境との違いをまとめてくる（1 時間） （復習）現代の課題と解決策について考えを整理する（1 時間）	90
7	テーマ：子どもの遊びと健康 子どもの遊びの発達や室内遊び・集団遊びについて解説する。	小テスト 講義	（予習）教科書の該当箇所を熟読してくる（1 時間） （復習）授業内容を踏まえ、自分の言葉で整理する（1 時間）	90
8	テーマ：子どもの運動指導・健康指導 子どもの体力・運動能力の今昔や、運動指導、健康指導の実際について解説する。	小テスト 講義 演習	（予習）自身の幼少時の運動遊びを思いだし、簡潔にまとめてくる（1 時間） （復習）運動指導計画を立案する（1 時間）	90
9	テーマ：子どものこころの健康 子どものこころの発達とストレスのサインや、その対応ついて解説する。	小テスト 演習	（予習）現代の子どもの健康問題について調べ、整理してくる（1 時間） （復習）健康指導計画を立案する（1 時間）	90

10	テーマ：指導計画 「健康」に関する指導計画の立案、書き方について解説する。	小テスト 講義	（予習）第 8 回、第 9 回の復習で立てた計画をもう一度整理してくる（1 時間） （復習）授業内容を踏まえ、指導計画の修正を行う（1 時間）	90
11	テーマ：保育内容「健康」の実際①−運動遊び−− 保育現場における「健康」の展開方法について運動遊びに焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。	演習	（予習）模擬授業の発表準備、観察のポイントを確認しておく（1 時間） （復習）授業内容を踏まえ、指導計画の修正、振り返りを行う（1 時間）	90
12	テーマ：保育内容「健康」の実際②−生活・健康−− 保育現場における「健康」の展開方法について生活・健康に焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。	演習	（予習）模擬授業の発表準備、観察のポイントを確認しておく（1 時間） （復習）授業内容を踏まえ、指導計画の修正、振り返りを行う（1 時間）	90
13	テーマ：保育内容「健康」の実際③−安全・食−− 保育現場における「健康」の展開方法について安全・食に焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。	演習	（予習）模擬授業の発表準備、観察のポイントを確認しておく（1 時間） （復習）授業内容を踏まえ、指導計画の修正、振り返りを行う（1 時間）	90
14	テーマ：保育内容「健康」の配慮事項 保育現場における「健康」の展開に際して配慮すべき事項についてディスカッションを行い解説する。	ディスカッション 講義	（予習）自分が行った模擬授業を振り返る（1 時間） （復習）ディスカッションから学んだことをまとめる（1 時間）	90
15	テーマ：子どもの安全教育、学習のまとめとふり返り 子どもへの安全教育と安全管理について説明する。これまでの授業をふり返り、その関連性を説明しながらまとめ、テストを用いて確認する。	講義 試験	（予習）これまでの授業内容の整理および近な環境の安全管理について考えを整理してくる（1 時間） （復習）他の保育内容との関連について考え、自分の言葉で整理する（1 時間）	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				

28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	保育所保育指針や「教育と養護」「領域」について知っておくこと。
テキスト	井狩 芳子（著）「演習 保育内容 健康―大人から子どもへつなぐ健康の視点」（萌文書林）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	保育所保育指針 幼稚園教育要領
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	保育所保育指針解説書・幼稚園教育要領解説や専門書以外にも、身近な私たちの生活の中に、この授業内容を理解するヒントがあふれています。授業内容に対し、疑問や意見を持つことで生活の中でアンテナを広げ、そこで得た情報を、授業の中で表現することで学習内容はさらに深まります。
達成度評価に関するコメント	小テスト・レポートの内容については授業の中で説明する。